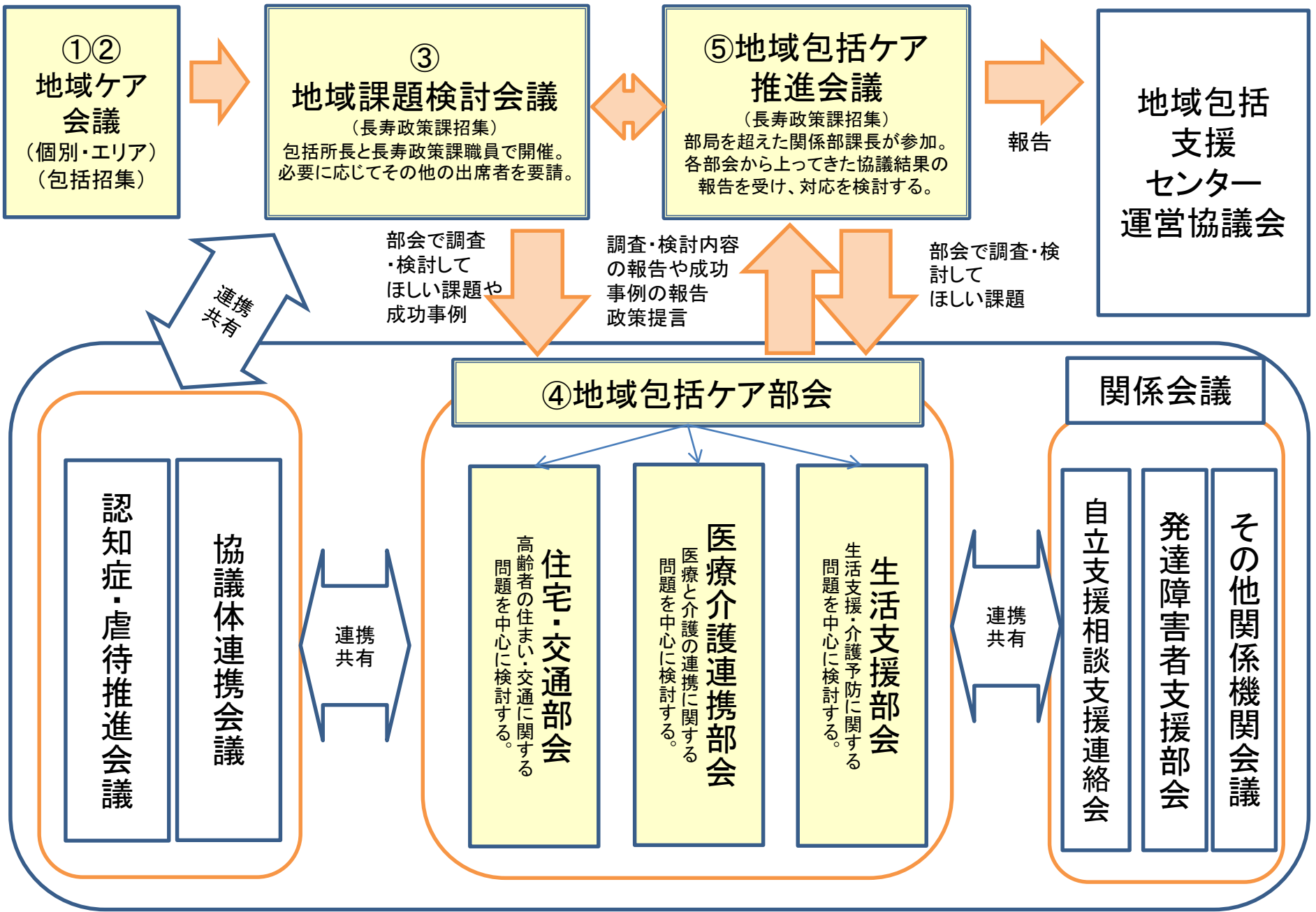
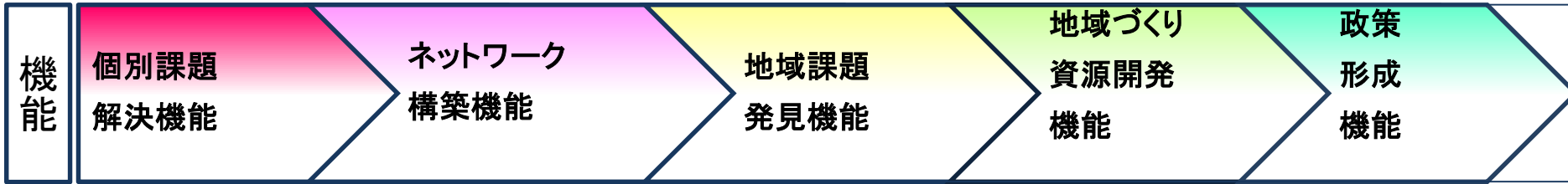


[大津市地域包括ケアシステム体制図]



地域ケア会議



多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討。ケアマネジメント実践力を高める。	高齢者の実態把握や課題解決を図るため、地域の関係機関の相互の連携を高め、ネットワークを構築する。	個別ケースの課題分析等を積み重ねることにより、地域に共通した課題を浮き彫りにする。	インフォーマルサービスや地域の見守りネットワークなど、地域に必要な資源を開発する。	地域に必要な取組みを明らかにし、政策を立案・提言していく。
--	--	---	---	-------------------------------

個別事例のマネジメント能力向上

学区や日常生活圏域単位の課題を検討する

包括単位・大津市の課題を検討する

自助・互助・共助・公助を組み合わせた地域のケア体制を整備



地域包括ケアシステムの実現による、地域住民の安心・安全とQOL向上

地域包括ケアシステムの中の各種会議等と役割分担

<ステップ1> 個別ケースの検討 (地域ケア個別会議)

- ケースの選定、参加者の選定
- 日程調整、資料準備
- 司会者の調整
- 個人情報管理
- 事後フォロー

<ステップ2> 地域課題の抽出

- 同様の生活障害を抱えた複数の事例
- 既存の社会資源では解決が困難な事例
- 地域に不足する資源・サービス・ネットワーク等

<ステップ3> 地域課題の提出

- 地域住民との共有・フィードバック
(学区地域ケア会議、包括推進協議会等)
- 市の担当所管課などへ地域課題を提出

調整・共有

- 地域ケア会議の開催目的、5つの機能の位置づけ
(既存会議の活用)
- 開催方法、頻度
- 個別ケースの選定方針
- 課と包括との役割分担
- 地域課題の提供方法の明確化、提出時期
- 個人情報管理に関する方針

- 地域課題を検討する会議へ
(所長会議のうち、年4回程度をこの内容とする)
- 計画担当所管課との共有
- 関係課との共有
(地域包括ケア推進会議)

あんしん長寿相談所

大津市

長寿政策課

地域包括ケアシステム構築のプロセス

地域の課題の把握と
社会資源の発掘

地域の関係者による
対応策の検討

対応策の
決定・実行

日常生活圏域ニーズ調査等

介護保険事業計画の策定のため日常生活圏域ニーズ調査を実施し、地域の実態を把握

地域ケア会議 ①個別会議 ②エリア会議 の実施

あんしん長寿相談所で個別事例の検討を通じ地域のニーズや社会資源を把握
※ あんしん長寿相談所では総合相談も実施。

医療・介護情報の「見える化」 (随時)

他市町村との比較検討

課題の把握・検討 ③地域課題検討会議 ④地域包括ケア部会

- 高齢者のニーズ
- 住民・地域の課題
- 社会資源の課題
 - ・介護
 - ・医療
 - ・住まい
 - ・予防
 - ・生活支援
- 支援者の課題
 - ・専門職の数、資質
 - ・連携、ネットワーク

量的・質的分析

社会資源

- 地域資源の発掘
- 地域リーダー発掘
- 住民互助の発掘

事業化・施策化協議

⑤地域包括ケア推進会議
③地域課題検討会議

介護保険事業計画の策定等

- 都道府県との連携 (医療・居住等)
- 関連計画との調整
 - ・医療計画
 - ・居住安定確保計画
 - ・市町村の関連計画等
- 住民参画
 - ・住民会議
 - ・セミナー
 - ・パブリックコメント等
- 関連施策との調整
 - ・障害、児童、難病施策等の調整

③地域課題検討会議 ⑤地域包括ケア推進会議

- 地域課題の共有
 - ・保健、医療、福祉、地域の関係者等の協働による個別支援の充実
 - ・地域の共通課題や好取組の共有
- 年間事業計画への反映

具体策の検討
⑤地域包括ケア推進会議

- 介護サービス
 - ・地域ニーズに応じた在宅サービスや施設のバランスのとれた基盤整備
 - ・将来の高齢化や利用者数見通しに基づく必要量

- 医療・介護連携
 - ・あんしん長寿相談所の体制整備 (在宅医療・介護の連携)
 - ・医療関係団体等との連携
 - ・認知症初期対応チーム

- 住まい
 - ・サービス付き高齢者向け住宅等の整備
 - ・住宅施策と連携した居住確保

- 生活支援／介護予防
 - ・自助(民間活力)、互助(ボランティア)等による実施
 - ・社会参加の促進による介護予防
 - ・地域の実情に応じた事業実施
 - ・生涯現役コーディネーター

- 人材育成
 - ・専門職の資質向上

H26年度 地域ケア会議の開催状況

	名称	目的	部会テーマ・各会議構成員	開催頻度	
1	個別地域ケア会議	個別事例の検討 ネットワーク構築	本人・家族・近隣・自治会長・民生委員・ケアマネ・サービス提供事業所職員・主治医・包括職員等関係者	随時 31回	
2	地域課題検討会議	地域の課題の抽出、 検討項目の決定	全包括所長、課長、係長、課保健師	8月 12月	
3	介護予防・ 生活支援部会	個別事例地域ケア 会議を踏まえ、地域 課題として検討する テーマについて、調 査研究を行う。 共助、公助の視点 から、政策提言を行 うための基礎資料 を作成する。	高齢者のゴミ出しをどのように支援すればよいかを検討。他都市の取組み内容や大津市の現状を踏まえ、どのような支援があればよいかを検討。	5～11月 各部会 5回実施	
	医療介護 連携部会		2025年2040年の将来推計値を踏まえ、本市の目指す姿や取組みを検討。多職種連携の取組みの進捗管理、市民向け在宅療養の啓発に関する検討		包括所長、包括職員、長寿政策課保健師、廃棄物減量推進課
	住宅部会		団地に暮らす高齢者が安心して暮らし続けるために、どのような支援があればよいかを検討。 高齢者の住まいの選択肢(種類や入所条件等)を支援者が広く知るために関係者向け研修会開催。		包括所長、包括職員、課保健師 住宅課
4	地域包括ケア 推進会議	地域課題への対応 を協議検討する	健康保険部政策監、長寿政策課長、介護保険課長、住宅課長、廃棄物減量推進課長補佐、企業局料金収納課長、企業局サービス安全課長、保健総務課長、包括所長ほか関係職員	2月	

H27年度 地域ケア会議の開催状況

	名称	目的	部会テーマ・各会議構成員	開催頻度	
1	個別地域ケア会議	個別事例の検討 ネットワーク構築	本人・家族・近隣・自治会長・民生委員・ケアマネ・サービス提供事業所・駐在・主治医・包括職員等関係者	随時 40回	
2	地域課題検討会議	地域の課題の抽出、 検討項目の決定	全包括所長、長寿政策課	8月 1月	
3	介護予防・ 生活支援部会	個別事例地域ケア 会議を踏まえ、地域 課題として検討する テーマについて、調 査研究を行う。 共助、公助の視点 から、政策提言を行 うための基礎資料 を作成する。	高齢になって耳が遠くなった高齢者の、 緊急時の情報収集と発信のための方 策を検討する	包括所長、包括 職員、長寿政策 課、消防予防課	9～1月 各部会 4～5回 実施
	医療介護 連携部会		人工透析患者（高齢者）の送迎手段 の現状を把握し、他都市の取組みを 調査する。 多職種連携協働事業の進捗管理。	包括所長、包括 職員、課保健師、 保健総務課 障害福祉課 大津日赤病院	
	住宅部会		マンションに暮らす高齢者の孤立化を 防ぐための方策を検討する。	包括所長、包括 職員、長寿政策 課	
4	地域包括ケア 推進会議	地域課題への対応 を協議検討する	健康保険部政策監、長寿政策課長、介護保険課長、包括所長ほか関係職員	2月	

H28年度 地域ケア会議の開催状況

	名称	目的	部会テーマ・各会議構成員		開催頻度
1	個別地域ケア会議	個別事例の検討 ネットワーク構築	本人・家族・近隣・自治会長・民生委員・ケアマネ・サービス提供事業所・駐在・主治医・包括職員等関係者		個別35回 エリア7回
2	地域課題検討会議	地域の課題の抽出、 検討項目の決定	全包括所長、長寿政策課		8月
3	介護予防・ 生活支援部会	個別事例地域ケア 会議を踏まえ、地域 課題として検討する テーマについて、調 査研究を行う。 共助、公助の視点 から、政策提言を行 うための基礎資料 を作成する。	独居男性高齢者が地域で孤立しない ための予防的な取組と介入方策を検 討する。	包括所長、包括 職員、長寿政策 課、生活支援 コーディネー ター	介護予防 4回 医療介護 4回 住宅 3回 合計11回
	医療介護 連携部会		人工透析患者(高齢者)の送迎手段 の現状を把握し、他都市の取組みを 調査する。 多職種連携協働事業の進捗管理。	包括所長、包括 職員、課保健師、 保健総務課 障害福祉課 大津日赤病院	
	住宅部会		空き家対策の現状把握、活用方法に ついて本市の現状と対策を学ぶ。先 進地の取組について情報収集。	包括所長、包括 職員、長寿政策 課、空家対策推 進室	
4	地域包括ケア 推進会議	地域課題への対応 を協議検討する	健康保険部政策監、長寿政策課長、介護保険課長、包括所長ほか関係職員		3月

H29年度 地域ケア会議の開催状況

	名称	目的	部会テーマ・各会議構成員	開催頻度	
1	個別地域ケア会議	個別事例の検討 ネットワーク構築	本人・家族・近隣・自治会長・民生委員・ケアマネ・サービス提供事業所・駐在・主治医・包括職員等関係者	個別 エリア	
2	地域課題検討会議	地域の課題の抽出、 検討項目の決定	全包括保健師・看護師、長寿政策課	8/10	
3	介護予防・ 生活支援部会	個別事例地域ケア 会議を踏まえ、地域 課題として検討する テーマについて、調 査研究を行う。 共助、公助の視点 から、政策提言を行 うための基礎資料 を作成する。	介護に関する相談先がわからない市 民を減らすための方策を検討する。	包括職員、長寿 政策課	1～2月 各部会 2回
	医療介護 連携部会		在宅医療連携拠点のうち、3つの拠点 となる強化型訪問看護ステーションに 期待される役割と連携方策について 検討する。 多職種連携協働事業の進捗管理。	包括職員、長寿 政策課 保健総務課 病院協会 訪看ステーショ ン	
	住宅・交通部会		高齢者の移動手段の確保と交通政策 について、関係課との情報共有と先 進地の取組等の情報収集。	包括職員、長寿 政策課、 交通戦略室 生活支援コー ディネーター	
4	地域包括ケア 推進会議	地域課題への対応 を協議検討する	長寿政策課長、介護保険課長、保健総務課長、交通戦 略室長ほか関係職員	3/26	